



平成23年10月2日(日)、南丹市総合防災訓練を、南丹市八木町運動公園をメイン会場として実施しました。

今回の訓練は、「午前6時50分に発生した地震により、南丹市全域で強い揺れを感じ、市中心部では震度6強を観測。各地域で被害が発生している」という想定で行いました。

まず、地震発生直後の訓練として、市役所職員による動員訓練や災害対策本部設置運用訓練を市役所本庁および各支所で行いました。また、各地域では、区ごとに住民への避難指示伝達訓練や、一時避難所への避難訓練が行われました。

続いて、南丹市八木町運動公園に会場を移し、公共土木施設応急

- 写真 ■
- ①住民避難(一時避難所)訓練
  - ②災害対策本部設置運用訓練
  - ③災害対策本部および災害現地対策本部設置訓練
  - ④公共土木施設応急復旧対策訓練
  - ⑤LPガス仮設訓練
  - ⑥炊き出し訓練(自衛隊)
  - ⑦炊き出し訓練(ボランティア)
  - ⑧応急給水訓練
  - ⑨住民避難訓練・避難誘導訓練
  - ⑩座屈ビル救出訓練
  - ⑪車両救出訓練
  - ⑫救急搬送訓練
  - ⑬応急救護・手当訓練
  - ⑭初期消火訓練(バケツリレー)

復旧対策訓練や応急給水訓練など、地震により発生すると考えられる被害をいち早く復旧する訓練や、座屈ビルや事故車両からの人命救出訓練と、地元医療機関などによる応急救護・手当訓練、救急搬送の訓練を実施しました。

また、一時避難所に避難されていた方に、収容避難所へ避難していただく避難誘導訓練、地震により一時崩落した堤防を補強する水防訓練、大規模災害火災を想定した大規模火災対応訓練を実施しました。その他、自衛隊と地元のボランティアの協力による炊き出し訓練も行いました。

なお、園部町、日吉町、美山町の各地域では、それぞれ防災対策向上訓練を行いました。